

館長2年目が始まりました

埼玉県立歴史と民俗の博物館長 書上 元博

平成28年度に引き続き、平成29年度も歴史と民俗の博物館長としてお世話になることになりました。どうぞよろしく願いいたします。

実は私、平成28年度当初に館の職員に対して館長としての所信表明を行ったのですが、1年が過ぎてみて、「そこそこ出来たと思えること」、「なかなか進展が見えてこないこと」、「まだまだ浸透していないこと」様々でした。館長2年目となる今年度も基本的には同じ方針を掲げてまいりたいと考えておりますので、ここで紹介させていただきます。

1 博物館の基本や意義を改めて考え、内外にアピールしていきたい。

- ・ 博物館の基本は「博物館資料を収集し保管し調査研究し、その成果を活かして展覧会等を行うこと」であること。
- ・ そうそうたる博物館や美術館が多数存在する東京都に隣接する埼玉県の県民が博物館を所有する意義は何なのか。例えば、「埼玉ならではの価値の発見と発信」。

2 「人々が集い、つながっていく博物館」を目指していきたい。

- ・ 博物館ボランティアや友の会等との協働 ……「県民参加の博物館」に向けて。
- ・ 「博物館」という場に、例えば、「歴史」或いは「民俗」、「古美術」等をキーワードに、高齢者や子供、若者など様々な世代が集い、学び合い、一緒に何かを作り上げ、発信していく、そのような場を提供することも、今後の博物館の役割の一つではないか。

3 観光を含む地域振興にも積極的に関与していきたい。

- ・ 博物館の基本を大きく逸脱しない限りにおいては、観光を含む地域振興も、当館が果たすべき本来的機能の一つと考えよう。
- ・ 地域の皆さんに当館の存在価値を認めてもらえ支持してもらえることは重要。

4 楽しみながら、やりがいを持って、良い仕事をしていきたい。

- ・ せっかく博物館という楽しい職場にいるのだから、職員それぞれが、楽しみながら、あれこれ工夫して、できるだけ良い成果を発信していきたい。

それぞれに、しっかりと達成しようとする高いハードルですが、少しずつでも確実に進めていけるよう努めてまいります。皆様の御支援、御協力をお願いいたします。

今後のイベントスケジュール * 申込は『JUNO』に応募要項が掲載されてからお願いします。

ホームページ:<http://junosaitama.net/> ブログ:<http://hakutomobulog.at.webry.info/>

友の会の通常総会を開催します。ご参加よろしくお申し込み申し上げます

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会通常総会

- ・日時 平成29年(2017年)5月27日(土) 午前10時から11時(午後は講演会)
- ・場所 埼玉県立歴史と民俗の博物館講堂
- ・内容 ①28年度事業・収支報告
②29年度収支予算案・事業計画案
③規約の改正案
④会長の選出 その他

(前号で5月27日の曜日が(日)となっていました。訂正いたします)

- 5月26日(金) まち歩き研究会『朝霞市の歴史と文化』北朝霞駅集合 <前号で紹介>
- 5月27日(土) 博物館共催講演会『火山がつくった世界遺産・富士山』 <前号で紹介>
講師:小山真人先生(静岡大学教授)
- 6月3日(土) 古道探索倶楽部『赤山街道越谷道』新井宿駅集合 <今号で紹介>
- 6月8日(木) 友の会見学会『筑波山麓の古塔と真壁の町並み巡り』 <今号で紹介>
- 6月23日(金) まち歩き研究会『蕨市の歴史と文化』 <今号で紹介>
- 7月9日(日) 博物館共催講演会『山岳信仰の歴史と民俗』 <次号で紹介>
講師:鈴木正崇先生(日本山岳修験学会会長・慶応大学名誉教授)
- 7月9日(日) お祭りクラブ『江の島八坂神社海上渡御・ひらつか七夕』 <次号で紹介>
- 8月27日(日) 友の会見学会『浅間山天明噴火の遺跡巡り』 <7月号で紹介>

会員限定! 吉村作治先生の講演会を開催

エジプト考古学の第一人者である吉村作治先生の講演会が4月23日(日)13時半より15時まで開催されました。この講演会は「友の会会員限定」と銘打って開かれたもので参加希望者が多いと予想されたことから抽選により参加者を決めるという当会でもめったにない方法をとりました。参加希望者は定員以上になりましたが、当日の結果としては来場者全員が入場でき、準備に当たった一同ほっとした感じです。

講演では、『エジプト発掘の魅力』と題して、今年75歳になるという吉村先生が50年前にはじめて古代エジプト遺跡の発掘調査をこころざしたときの御苦労談から、現在も進めている「クフ王の船=第2の太陽の船」の発掘・復元作業についてまでユーモアあふれるお話をいただきました。今年も8月に現地に行って陣頭指揮をとるといことです。

吉村先生が進めているこの「クフ王の第2の船=太陽の船発掘・復元計画」は、現在、クラウドファンディングという方法で皆さんからの支援を募っています(2017年6月30日まで)。

「エジプトピア」という、こちらのページをご覧ください→<http://www.egypt.co.jp/>



友の会からのお知らせ

『JUNO』にエッセイや旅行記・書評などの原稿を送ってください。

- ◎友の会の機関誌『JUNO』で広く会員の皆様の原稿を募集します。内容は自由ですが、友の会や博物館活動に関連したもので、300~400文字程度。編集委員会で検討の上、誌面に掲載します。内容・テーマにより巻頭エッセイへの掲載をお願いする場合があります。送り先は「博物館内友の会」あて郵送。またはEメールで pu8n-tki@asahi-net.or.jp まで。

クラブ活動 今後の予定 (参加者募集)

渡船とボート場の街—埼玉県戸田市の歴史と文化を探訪

友の会・まち歩き研究会 4月7日に開催

「まち歩き研究会」となつてからの最初のイベント。32名が参集。渡舟とボート場の街—埼玉県戸田市の歴史と文化を探訪しました。近くにありながら意外に知らない街がたくさんあるものです。浮間舟渡駅を出ると目の前に「浮間ヶ池」があります。ここはかつて蛇行して流れていた荒川の旧流路でこの土地の歴史がよくわかります。中山道に沿って歩き、荒川に架かる戸田橋を渡り、土手の下を右に進むと水神社の前に。向かいの旧堤防の上と思われる場所に「渡舟場跡の碑」。堤防上の道路を上流に進むと戸田親水公園に。ボートレースの聖地の雰囲気。隣接する戸田公園の桜並木も満開、楽しい時間を過ごす。戸田駅まで電車移動。昼食後、戸田市立郷土博物館を訪問。(詳しくは友の会ブログで)



鎌倉街道を訪ねて《赤山街道大宮道 3》

友の会・古道探索倶楽部 4月22日に開催



4月22日に実施、天気曇り。参加者34名。4月1日の雨天順延での開催でしたが、前回と同じくらいの人数でした。曇りですが、晴れたり雨が落ちてきたりの天気でした。駅近くで全体の説明のあと、赤山橋へ鴻沼川にかかる石橋の供養塔へ、鴻沼川は紀州流の悪水路とのこと。赤山通りの石地藏菩薩立像をへて、正圓寺のどうだんツツジの大きさにビックリ。八王子神社と与野浅間神社を見学し富士塚にもものぼりました。自治会の総会を開催していた日枝神社では、宮司さんにお話を聞きました。側ヶ谷戸古墳群の茶臼塚、稲荷塚古墳を見たあと、かおりの里で昼食。旧道を歩き慈眼寺へ。永田陣屋に向かいながら、願満堂、金山堂、金山神社をみて、到着。長屋門に吊るされている籠をみて解散。(詳しくは友の会ブログで)

◆第19回鎌倉街道を訪ねて 赤山街道越谷道 1◆

6月3日(土)に「古道探索倶楽部」の街道歩き

- 《主催》埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会「古道探索倶楽部」
- 《日時》平成29年(2017)6月3日(土) 9時30分～15時30(予定)
- 《集合》埼玉高速鉄道 新井宿駅改札口付近(9:30)
- 《コース》新井宿駅 →赤山陣屋跡 →山王神社 →天満宮 →三社大神宮 →大沼大明神社 →観照院 →かみのいなり →しものいなり →三ツ谷地藏 →東武スカイツリーライン越谷駅
- 《費用》資料代等300円
- 《その他》少雨決行(悪天候時には、連絡します)。歩行距離は約8kmで、史跡巡りをいれると約10kmです。歩きやすい服装・靴でご参加ください。お弁当と飲物は必ず事前に御用意を。保険に加入。体調が悪くなった方は、倶楽部員まで連絡してください。
- 《申込》5月31日(木)までに、はがきに氏名・住所・会員番号・電話番号(ご自宅・携帯とも)を明記して、〒339-0058 さいたま市岩槻区本丸3-8-17 犬走東道あて。
- 《問合せ》前日まで犬走(いぬばしり)電話 048-756-5634 当日は 小谷野(こやの)080-2075-2177

◆日本一小さい「蕨市」の歴史と文化◆

6月23日(金)に「まち歩き研究会」の活動です

- 《主催》埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会「まち歩き研究会」
- 《日時》平成29年(2017)6月23日(金) 10時～14時頃 小雨の場合決行(各自で判断)
- 《集合》午前10時00分 JR京浜東北線 蕨駅改札前
- 《内容》旧中山道・蕨宿や城跡などの歴史遺産から河鍋暁斎記念美術館までほぼ3時間で「蕨市」をひと巡り
- 《行程》蕨駅東口→塚越稲荷神社→塚越陸橋→桜堤公園→河鍋暁斎記念美術館(入場料:320円)→土橋公園(昼食)→旧中山道蕨宿→蕨市立歴史民俗資料館・分館→三学院→和楽備神社・蕨城跡→蕨駅西口
- 《その他》交通費(各自)、資料代300円程度。お弁当も各自ご用意ください。坂道はまったくありません。
- 《申込・問合せ》①「ホームページ」の「申込フォーム」より送信フォームで。
②Eメール(筑井): pu8n-tki@asahi-net.or.jp ③FAX: 048-470-2758 (つくい)

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 見学会

筑波山麓の古塔と真壁の町並み巡り

信仰の山、筑波山周辺には古来より多くの山岳寺院が建立され、中世・近世の文化を今に伝えています。今回の見学会では、その中から北方の富谷山中にあり室町期の三重塔を遺す小山寺（富谷観音）西に連なる雨引山の中腹にあって多宝塔を中心に江戸期の伽藍が立ち並ぶ楽法寺（雨引観音）さらに南に下って埼玉にもゆかりの深いつくばみらい市（旧伊奈町）にある不動院（板橋不動尊）の三重塔を訪ねます。途中、歴史的町並みが息づく桜川市真壁をボランティアガイドの案内で巡りたいと思います。初夏の一日を豊かな歴史遺産の中でタイムスリップしてお過ごしください。奮ってのご参加をお待ちしています。

行程 大宮—東北自動車道—北関東自動車道—壬生PA—桜川筑西IC—小山寺（富谷観音）—楽法寺（雨引観音）（※駐車場から緩い傾斜の石段123段有）—昼食（楽法寺本坊2階・薬膳茶房三笠の松花堂弁当）—真壁重要伝統的建造物群保存地区（ガイドによる案内・所要約1時間）—真壁伝承館（自由散策約30分）つくばみらい市（旧伊奈町）**不動院（板橋不動尊）**

—常磐自動車道—守谷SA—外環道—大宮着18時30分予定（適宜トイレ休憩致します）

日時 平成29年（2017年）6月8日（木） 雨天催行

集合時間 午前8時（時間厳守）

集合場所 JR大宮駅西口・大宮ソニックビル西側

参加費 7,000円（バス賃料・昼食・資料代等）

ご参加の申込は

★往復はがきに見学会名・住所・氏名・会員番号・ご連絡先（できれば携帯）を明記の上、〒330-0803さいたま市大宮区高鼻町4-219

埼玉県立歴史と民俗の博物館友の会 宛 お送り下さい。

★締切：5月27日（土）必着 ★募集定員45名 先着順受付

★会員限定ですがご家族、友人は同伴参加できます。座席希望あれば明記の事

注意事項

★山寺なので足元をしっかりとご参加ください。

★御朱印について

御朱印はそれぞれの寺院でいただけます。但し多数の場合、時間の関係で「半紙御朱印」となる場合もあります。御朱印希望者は申込みの際に必ずその旨記載願います。見学会に関するお問い合わせと当日緊急連絡先 090-2404-9553 中村均